



●本日の司会

(浅見 勇 SAA)



●開会点鐘

(佐々木 稔郎会長)

●ロータリーソング「我らの生業」斉唱



●本日のお客様

多摩中グループ ガバナー補佐
安部 満様 (東京昭島ロータリークラブ)

多摩中グループ グループ幹事
相田 禎延様 (東京昭島ロータリークラブ)

東京昭島ロータリークラブ 会長
坡山 浩二様

東京昭島ロータリークラブ 幹事
畢 焜 (ピリー) 様

米山奨学生 李 懿 芳 (リーイーファーン) さん

●お客様ご挨拶

多摩中グループ ガバナー補佐 安部 満様

皆様、こんばんは。2018-19 年度 RI 会長のバリー・ラシンさんは、「インスピレーションになるう」をテーマとして掲げられ、ロータリーは、可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の「インスピレーションになる」ための道を拓いてくれるものだとおっしゃいました。一方、2750 地区服部陽子ガバナーは、「つながりを大切に」を地区の運営方針として掲げられ、ポリオ撲滅の達成、クラブの基盤強化・維持の支援、会員・クラブ・地区・RI のつながりの強化、地区補助金、グローバル補助金を活用したプロジェクトの立案・実行の支援、ロータリー認知度向上のためのロータリーデーの実施、2020 東京オリンピック・パラリンピックの支援を地区の推進事項といたしました。

特につなごりの強化に関しましては、地区の情報提供誌「ガバナー月信特別号」の発行、ロータリーアプリケーションの制作等も行っております。また、2019 年 2 月 22 日、23 日に Guam で地区大会が開催されます。多くのご参加をお待ちしております。多摩中グループにおきましては、2019 年 5 月 16 日に IM (インターシティミーティング) の開催が予定されています。

最後にガバナー補佐としての私の役割でございますが、多摩中グループのロータリークラブが効果的なクラブとなれるよう支援すること、また、多摩中グループのロータリアンがロータリー活動に意欲的に取り組める動機づけを行うこと、と承知しております。クラブと地区の間に私が入り、そのつながりを強化することでその首座に成り得ると考えております。対話や文脈の共有を通じて、多摩中グループに仲間やチームといった連帯感を育んでいくことが何よりも重要と考えて、行動してまいります。1 年間、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

多摩中グループ グループ幹事 相田 禎延様

皆様、こんばんは。新年度おめでとうございます。先週の月曜日から安部ガバナー補佐と各クラブを回っておりまして、本日が 9 クラブ目です。やっと、昭島に戻ってこられてホッとしています。これから 1 年間、グループ幹事として一生懸命、務めますのでご協力よろしくお願ひいたします。



東京昭島ロータリークラブ 会長 坂山 浩二様



皆様、こんばんは。佐々木会長、岡野幹事、無事船出おめでとうございます。同期の会長幹事として1年間、協力しながらやっていきたいと思っております。本日の訪問にあたって、貴クラブのホームページを拝見して、佐々木会長の方針を読ませていただきました。テーマが「おもいやりの輪」ということで、ロータリーの1番根本の心というのは、おもいやりの心ではないかと思いません。さすが、佐々木会長と敬服いたしました。貴クラブにおかれましては、今年度、創立30周年ということで、昨年度の私共の50周年の時には、大変な協力を賜りましたので、我々東京昭島ロータリークラブも全力を挙げて、協力をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

東京昭島ロータリークラブ 幹事 暁(ビリー)様



皆様、こんばんは。佐々木会長、岡野幹事をはじめ、会員の皆様と1年間、仲良くやっていければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

●会務報告

(佐々木 稔郎会長)



皆様、こんばんは。改めまして、簡単に自己紹介をさせていただきます。私は、山形県に生まれました。肘折温泉という、日本で1、2を争う豪雪地帯です。3メートル70センチも雪が積もります。私の父親はそちらで40年間を過ごし、生涯を閉じました。

現在、西日本の豪雨災害で甚大な被害が出ております。あの辺りを、私はお遍路で歩いているので、土地のことが分かります。大洲という町がありまして、弘法大師が橋の下で野宿をした場所があります。そこが肱川という所で、1200年続いた社があるのですが、それも洪水で流されてしまいました。これは地球温暖化の影響だと思うのですが、雨や暑さや雪など、年々過激になっていくような気がします。ダーウィンの進化論で述べられているのは、「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残るのは、変化できる者である。」ということです。人間が果たして変化に対応できるのか、不安になっている部分もあります。

●幹事報告

(岡野 景子幹事)



7月9日(月)ハイアットリージェンシー東京にて、2018-19年度第1回クラブ米山記念奨学委員長セミナーがおこなわれ、当クラブからは渡邊米山委員長が出席をいたしました。

7月10日(火)第2回社会奉仕委員会炉辺会議がございました。

米山記念奨学会より達成クラブ表彰のお知らせが届いております。

☆表彰年月 2018年6月30日

☆表彰名称 2000万円 達成クラブ

(地区大会にて表彰後、クラブへ届きます。)

地区より、グアム地区大会のご案内が届いております。こちらは、参加予定の方に個別にお渡ししております。

東京愛宕ロータリークラブ事務所移転のお知らせが届いております。

東京井の頭ロータリークラブより例会変更のお知らせがとどいております。

●会員増強賞 表彰状&褒章プレート贈呈



村野 静男会員・平畑 秀東会員

●新年度各委員長活動方針 I

内藤 征一奉仕プロジェクト委員長



今年度、当クラブは30周年になります。ということは、皆様、とても忙しくなると思います。会長幹事も一生懸命やっておりますので、我々も協力して無事に終わらせたいと思います。四大奉仕委員会(社会奉仕、青少年、職業奉仕、国際奉仕)には、被選理事会などでそれぞれに活動方針をききましたので、私も安心しております。しかし、30周年ということがありますので、いつも以上に頑張ってくださいと思います。どうぞご協力よろしくよろしくお願いいたします。

中村 重昭ロータリー財団委員長



ロータリー財団委員会は、伊藤会員と犀川会員と私の3名で頑張っています。基本方針は、ロータリー財団の活動を会員の皆様により理解していただき、地区目標達成に向け協力できるような努める、といたしました。事業計画は、年次寄付会員1名150ドル以上、それからポリオ絶滅宣言として、募金箱の活用、ポリオプラス委員会への卓話要請、会員1名30ドル以上の寄付といたしました。

11月はロータリー財団月間となっておりますので、11月28日(水)に地区ポリオプラス委員会の田中様に、卓話

をお願いいたしました。

佐々木会長の方針と同じ方向を向いて、少しでも勉強をして、1年間、皆様と共に頑張ってもらいたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

渡邊 信義 米山奨学記念委員長



年度が始まる前に、佐々木会長と今年度の目標について、お話をしたのですが、地区の目標が会員1名あたり2万円ということですので、それを達成するように努力しようということになりました。

先日、第1回のクラブ米山記念奨学委員長セミナーがございました。それぞれのクラブの目標に達するよう努力してください、と遠藤委員長からお話ございました。前年度は、星野初代会長から大変大きな額をいただきまして、当クラブは褒めていただきましたので、今年度は大勢の方にご協力をいただきたいと思います。また、今年度は30周年実行委員会からも10万円の寄付をいただけるということですので、是非、1人2万円を達成したいと思います。

米山記念奨学会の本来の主旨は、日本は平和国家を目指して、それに向かって進んでいるということをお奨学生の方達に理解をしていただいて、祖国との間の橋渡しになってもらいたいということです。当クラブは、毎年奨学生を受け入れて、カウンセラーにもたくさんの方になっていただいているので、そのような土壌ができていると思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

宇田川 泰弘 社会奉仕・環境保全委員長



委員会のメンバーは、委員長の宇田川、中澤副委員長、吉野副委員長、阿部会員、荒川会員、岩本会員、岡野和弘会員、佐伯会員、鈴木栄会員、清水会員、下田育立会員、須田会員、田畑会員、若杉会員です。

基本方針は、「創立30周年」を迎え、クラブとして今まで継続してきた社会奉仕活動及び奉仕事業の運営を円滑に行えるようにクラブ会員と他委員会、行政、地域市民の協力のもと、事業計画を実行していきます。

事業計画は、「①第46回昭島市民くじら祭への参加(ミニSLの運営、パレードの参加、大くじら牽引)②多摩川一斉清掃の参加③その他地域における社会奉仕、環境保全活動の参加」です。

くじら祭まで1ヶ月を切っています。皆様のご協力が必要不可欠です。どうぞよろしくお願いいたします。

曳地 義正 青少年委員長



委員会のメンバーは、椎名副委員長、浅見会員、今藤会員、伊藤会員、小島会員、佐藤会員、柴田会員、久田会員、本田会員です。

基本方針は、我々ロータリアンは、未来を担う次世代の若者が、将来思う存分活躍するために、必要とする知識・技能・リーダー

シップの習得を目的とした様々な活動を支援し、ロータリーの精神を受け継ぐべき新しい世代を育成することが重要であります。それぞれの活動を通じ、地域社会の指導者として、また善良な市民としての資質を伸ばすことを目的と考え、ロータリアンを模範として倫理、奉仕、親睦の理念について学べるような機会も提供したいと考えております。

事業計画は「①少年野球教室の開催②少年柔道大会の支援及び協力を行う③ロータリー杯の少年野球大会の支援及び協力を行う④ロータリアンを模範として倫理、奉仕、親睦の理念について学べるような機会を提供できるような活動を検討する」といたしました。

皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

荒川 義昭 国際奉仕委員長



委員会のメンバーは、委員長の荒川、指田副委員長、石田会員、志賀会員、犀川会員、中村会員、星野明宏会員です。

メインの事業は、今年度創立30周年ということで、記念事業の一環としてタイへ子ども用車椅子を送ります。現在70台くらいをバンコクへ送る予定です。今月15日に羽村で第1回の整備を行います。第2回目は、8月第3日曜日を予定しております。9月にはコンテナに積み込み、10月終わりから11月の初め頃には、タイへ到着する予定ですので、それから現地でご贈呈式を行います。皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

西野 勝介 創立30周年実行委員長



2019年4月17日(水)が30周年の記念式典になっておりますので、その日に向けまして会長、幹事始め、クラブの全員が一丸となって式典が成功するよう、頑張ってもらいます。

基本方針としまして「創立30周年の本年、各委員会と連携して30年の歴史に相応しいクラブ体制を充実し、記念式典を迎える」といたしました。

事業計画は①30周年テーマ「感謝のところで30周年」を基本に「世の為、人の為の事業」を展開して、クラブの和と輪の拡大を計る。皆様で協力してのここまでこられた感謝の気持ちとこの先40年、50年と昭島中央ロータリーが発展していくためには、周りの方達の支援が必要ですから、その感謝も込めてやっていきたいと思っております。②記念式典に向け50名の体制の会員維持に傾注すること。③記念事業、継続事業を記念式典において発信する。これまでの活動を20分の映像に凝縮して素晴らしい場面を参加者の皆様に見ていただくよう計画をしています。

記念事業は、地域の事業として「子ども食堂」を開催いたします。二つ目は宮城県の子供達へ8月18日、19日の2日間に亘って、支援にまいります。それから岩泉の小本小中学校へ10月18日に支援にまいります。それからタイの子供達へ車椅子を送ります。大勢の参加をよろしくお願いいたします。

●記念品贈呈（米山奨学生 李 懿 芳さん）



◎内藤会員

今年度、会長・幹事 1年間宜しくお願い致します。

・岡野幹事

多摩中グループガバナー補佐 安保満様、グループ幹事 相田禎延様、昭島ロータリークラブ会長 坂山浩二様、幹事 ビリー様、ご来訪ありがとうございました。

7月結婚記念

指田会員・下田育立会員・中澤会員・山中会員

7月誕生記念

宇田川会員

●ニコニコ BOX 発表（田畑 勝久親睦副委員長）



○東京昭島ロータリークラブ

会長 坂山 浩二様・畢 煜（ビリー）様 佐々木会長、岡野幹事の船出を祝して。30周年の成功をお祈り申し上げます。

◎◎小山会員

我がクラブ初めての女性幹事です。この1年間がんばってください。この事でここにこします。

◎佐々木会長

ガバナー補佐 安保満様、グループ幹事 相田禎延様、昭島ロータリークラブ会長 坂山様、幹事 ビリー様、ご来訪ありがとうございます。

●出席報告

（志賀 義任出席委員長）



会員数	47名
出席義務会員	45名
本日の出席	32名
(メイクによる出席者数を除く)	

●次週例会予定

（今藤 貫徳プログラム委員長）



7月18日（水）

新年度各委員長活動方針Ⅱ

●閉会点鐘

（佐々木 稔郎会長）